



第72回東京大学医学教育セミナー

Let's Discuss!

Assessment Part II:
How do we use student assessment for
continuous improvement?

学習者評価 そのII: 学習者評価を継続的改善にどう活用するか

前回11月のセミナーでは、コミュニケーション技法やプロフェッショナリズムなどを測定する複数の学習者評価の方法にフォーカスを当てた。引き続き今回は、コースやプログラムを改善し続ける助けになるような学習者評価の結果の利用方法を話したい。タフツ大学や参加者の皆さんの卒前教育プログラムを例に用いながら、参加者のカリキュラムの一般目標を達成する、大学の使命を満たす、認証評価の要求水準を満たす、という三つをより効果的に行えるような評価の新しい利用方法を明らかにする。(講演は英語でおこないます。)



講演者: **Mary Lee** 先生

東京大学医学教育国際研究センター 特任教授
米国 タフツ大学医学部教授
タフツ大学メディカルセンター 教育改革特別顧問

2014年12月18日(木) 18:00~19:30

東京大学医学部図書館3階 333会議室

主催・問い合わせ先

東京大学大学院医学系研究科附属
医学教育国際研究センター

TEL: 03-5841-3583 E-mail: ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp

URL: <http://www.ircme.m.u-tokyo.ac.jp>

※出席をご希望の方はなるべく事前のご連絡をお願いいたします。

